

Monthly Times (H27.9月号)

☆創造・自律・共生☆

★有田中央高等学校★



進路結団式で、所信表明!

9日(水)1限目、体育館で「進路結団式」を行いました。校内選考会を通過し、これから就職・進学試験に臨む3年生約59名の士気を高めようというものです。代表の13名が、1,2年生の前で「進路実現に向けて今頑張っていること」などについて所信を表明しました。どの生徒も、堂々とした態度で話し、説得力のあるものとなりました。それを受けて、河本校長と1,2年生代表の瀬村楓太君(2-5)が激励の言葉を贈り、緊張感ある結団式を終えました。

進路LHRでは、進路キャリア教育部長の櫻井先生から進路実現に向けたお話を聞きました。本校では2年間進路実現100%を達成しており、どうすれば自身の夢や展望を達成できるのかについての話を聞きました。また、今年度の進路実現に向けたロードマップを元に、今何をしなければならないのかを考えるよい機会となりました。

単車通学生運転技能講習会

12日(土)の午前中、地域の有田自動車学校で、PTA主催の「単車通学生運転技能講習会」が行われました。単車通学許可生徒10名を対象に、安全運転に必要な知識や技能の習得を目的として、毎年開催されているものです。生徒は2班に分かれ、第1班は二輪と四輪シミュレーターを動作させて危険予測訓練を体験しました。第2班は実車による法規走行訓練の実技指導を受けました。実際に自動車の運転席に座って死角実験も体験しました。途中で交代し、全ての訓練を体験しました。次に原付講習における知識問題10問に挑戦し、知識力を試されました。最後に奥保彦校長先生より以下の内容について話し合いができました。(1)事故を起こさないためには、危険であることを危険と思えるかどうかが大切である。このことが運転の技術的なことより重要である。(2)原付は自動車運転者から見落とされがちで、車の左側を通り抜けることがより危険性を高める。(3)原付は被害者にもなるが、加害者の立場にもなりうるので賠償責任を負うことになる。(4)自転車乗車の時点からルールを守っていくことが将来、車の免許取得してからの安全運転に繋がっていく。残暑きびしい中でしたが、有田自動車学校の指導員の方々の熱心な指導で、充実した講習会となりました。残念なことですが、生徒が関わる交通事故が増えつつあります。今後もPTAや地域の方々のご協力をいただきながら、交通安全への意識を高めていきたいと考えています。



クラブ活動 HOT NEWS

[テニス部・バスケット部] 国体アーチェリー競技へ

テニス部員12名、バスケットボール部員12名が日替わりで26日(土)~29日(火)、朝7時から17時まで日高川町の南山スポーツ公園陸上競技場で行われたアーチェリー競技に補助員(射場係)として参加しました。大会本部役員の方々より「有田中央高校生はきびきびとよく動いてくれて助かりました。」とおほめの言葉を頂きました。



[野球部] 県新人戦・秋季県1次予選で大健闘

野球部は新人戦・一次予選で大健闘してくれました。以下は井原監督の談話です。「とにかく、生徒の力を発揮してくれた大会だった。星林戦の0対5からの逆転サヨナラ、日高中津戦の0対4からの逆転を含め、6試合中、5試合が相手に先制されながらも、3試合が逆転勝利。中津戦でも最後の最後までリードしていた。『あきらめたらあかん、あきらめたらそこで終わり』ということを生徒達から改めて教えてもらった気がした。粘り強く戦った彼らを見て共感してくれた人たちも多かったと思う。更なる高みを目指して、これからも、共に精進していきたいと思う。」また、この夏、引退した3年生も忙しい就職試験の合間をぬって後輩達のために、この大会に向け献身的にがんばっている姿にも感心させられました。

一有中野球部ファンからお便りー

『私は高校野球観戦を趣味とする、和歌山生まれで今は九州に在住する者です。今年7月、十数年ぶりに和歌山を訪れた際、貴校と智弁和歌山の試合を観戦させて頂きました。1年生ながら、強豪校に対して勇敢に挑む仲選手と中島選手の堂々とした姿が印象に残っています。結果こそ残念でしたが、貴校のマナーの良さや機敏な動きに感心させられました。久々の和歌山で2人の高校1年生から感動を頂きました。ありがとうございます。和歌山に行く機会もありませんので、せめてものエールの気持ちとして2人の選手に粗品(タオル)を送らせて頂きます。』と匿名の方から応援のお手紙が届きました。



[吹奏楽部] 近況報告 9月もフル回転!

吹奏楽部は現在8名の小所帯ですが、各自がそれぞれのパートでがんばっています。吹奏楽部は今年の夏休みも毎週のように本番があり、今年度は9月の終わりまでに15回の演奏の機会がありました。6日のJAでの演奏ではファミリー向けの曲(アニメ曲)を選び、21日の吉備苑敬老会には演歌を中心に演奏するなど、聴いてくださる方々のことを思いながら練習を積み重ねています。12日には湯浅中と初めて合同練習を行い、交流を深めました。近い将来、一緒に同じ舞台に立つことを願っています。今年わかやま国体で音楽パフォーマーとして26日の開会式で「歓喜の歌」と「明日へと」を演奏しました。様々な演奏の機会に、地域の方々とふれ合うことができました。

[農業クラブ] 紀の国わかやま国体へ出店

27日(日)の午後より農業系列の生徒4名が本校で生産したトマト(中玉)、オリジナルスパイス(4種)、マンゴーアイス(新発売)を紀の国わかやま国体(紀三井寺公園)の青春市場で販売しました。農業高校4校がそれぞれの特産品を販売し、特に野菜類が安くて新鮮で、大好評でした。この日は、高校野球の人気校どうしの対戦があり、かなりののにぎわいでした。



